

# 西院中学校ブロックの小中一貫教育

## 小中一貫教育構想図

### 西院中学校ブロックの小中一貫教育構想図

**9年間の教育目標**  
子どもの主体性と自立を目指す9年間の義務教育の創造

#### 西院中学校 教育目標

- ・広い視野をもち、多様な価値観を大切に、自らの生き方や社会の在り方を創造していくことができる人間の育成(キャリア教育)
- ・常に学ぶ姿勢を大切に、将来にわたって、豊かにたくましく生き抜くことができる人間の育成(学力向上)
- ・礼節を重んじ、自他の存在を尊重し、命を何よりも大切に生きていくことができる人間の育成(道徳教育・人権教育)

#### 西院小学校 教育目標

夢に向かって 自分を大切に 他とのつながりを大切にできる子の育成  
～一人一人が輝き 愛される西院の子～

西院小中が  
[目指す子ども像]

#### 確かな学力

確かな学力を身につけ、生涯にわたって自ら学び続けることができる子ども

- ・小学校から中学校へのスムーズな移行  
→一連の教育課程、安心して学べる人的環境
- ・確かな学力をつけるための授業実践力の向上
- ・自学自習の力を身につけるための取組→「主体的な学び」
- ・小学校、中学校の枠にとらわれず、西院の子どもを育てる協働者として共通の願いと目標をもつ。

#### 豊かな心

周りへの感謝の心を持ち、貢献することをよこびとすることができる子ども

- ・地域で育つ子ども  
→地域の行事や人との繋がりで育つ  
→自己有用感
- ・異年齢の関わりの中での成長→自己有用感
- ・保幼小中連携の基盤をベースにした展開
- ・地域力→学校が落ち着くと地域が落ち着く
- ・人権を尊重する心を育成する。

#### 健やかな体

何よりも命と人権を大切に生きていくことができる子ども

- ・基本的生活習慣を確立する。
- ・運動する機会の充実と体力の向上を図る。
- ・ものごとを継続する精神力を醸成する。
- ・地域と提携した震災・防災教育に取り組む。
- ・すべての取組において、自分と仲間、そしてすべての人間を大切に思い、尊重する態度を養う。

【軸となる取組・活動】“言語活動”“探究活動”「特別の教科 道徳」「総合的な学習の時間」「人権学習」「特別活動」を中心に、小中の系統性・独自性を発揮しつつ、9年間の連続した学び・力の育成となるよう取組を推進する。

#### 西院小中（さらには、保幼小中）が、目指す子ども像を実現するための行動目標

「西院の子 心をつなぐ5つの約束」

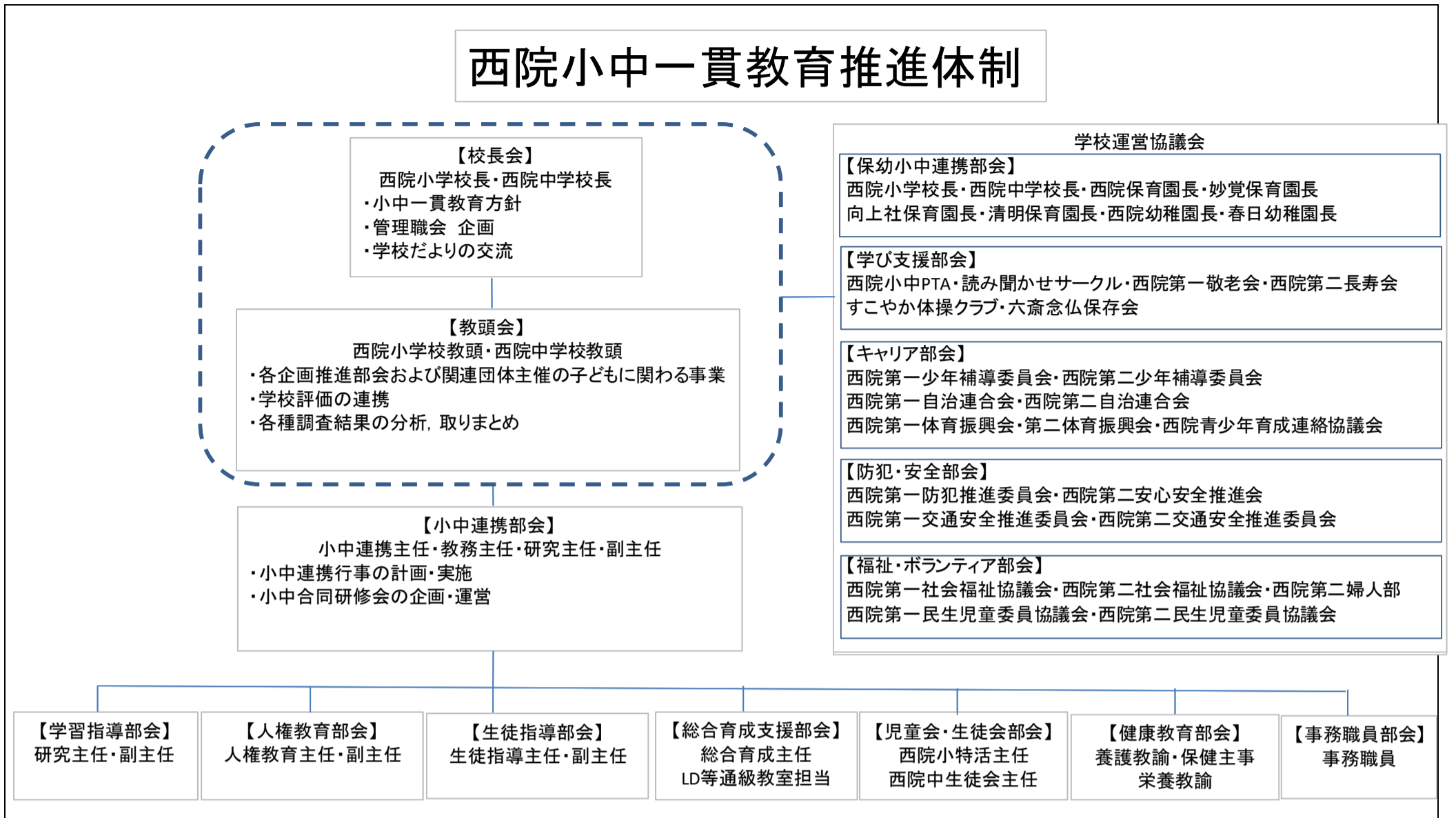
～西院の保育園・幼稚園・小学校・中学校が一貫して培いたい行動目標～

- 1 心のかよった元気なあいさつ
- 2 素直な心で、“ありがとう” “ごめんなさい”
- 3 学びの場を大切にする心
- 4 心でつながり、聞き、話す
- 5 “夢いっぱい”の心から “志あふれる心へ”

### “西院の子は、西院で育てる”

地域の教育力を最大限に活用した教育活動の展開と推進  
～地域の人材やハードの活用（カリキュラムマネジメント）～

# 小中一貫教育推進体制



# 家庭・地域との連携・協力に向けた取組

一小一中の環境にある中学校ブロックであり、学校運営協議会、地域生徒指導連絡協議会、PTA おやじの会など主な連携団体は、全て西院小中合同の組織で運営している。その結果、家庭・地域の連携・協力における現状分析や課題の共有が、迅速に行われ機能している。学校運営協議会は、発足当初より小中合同で組織運営しており、学校運営協議会理事とともに小中の学校評価結果の報告など情報交換を密に行い、9カ年の学びについて考えることができている。地域生徒指導連絡協議会（本ブロックでは西院青少年育成連絡協議会）は、本市の地域生徒指導連絡協議会制度の開始前より、西院地域で組織した経緯があり、現在も多数の活動が小中の児童・生徒の枠を超えて子どもの健全育成を目的に活動している。特に、西院青少年育成連絡協議会が中心となって、ブロック内の全保育園・幼稚園・小学校・中学校や地域諸団体と連携して、文化発表会を合同行事として実施している。また、小中のPTA 同士の交流も、PTA 本部役員における交流や小中合同おやじの会における交流など活発に実施している。

西院小・中学校の取組の周知として、周知方法も保幼小中で揃えており、毎月発行する学校だよりを各校園の保護者だけでなく、中学校ブロックの全ての保育園・幼稚園・小学校・中学校に配布している。また、小・中学校の学校だよりは、ブロック内の自治連合会・組長に協力頂き、各町内ごとの回覧を利用して取組や成果の啓発を行い、地域に開かれた学校を目指している。